

平成27年度 当初予算要求の概要

局・区名

建設局

要求総額

36,826

百万円

(対前年度予算 + 6.3 %)

※ 給料、職員手当、共済費等各局で要求しないものは除く

局区予算要求方針

・建設局では、道路・河川・公園など市民生活に欠かせない都市基盤の維持管理及び更新を行っています。平成27年度の当初予算要求においては、国の社会資本整備総合交付金などの特定財源の確保に努め「防災・減災」に視点を置き、市民の方に「誇りを感じ、住んで良かった」と思っていたき、市内外に魅力を発信していただけるよう、各区役所とも連携しながら以下の点に重点を置いた予算要求を行います。

- ①既存の都市基盤の適切な維持管理と更新を進めるため、都市インフラの耐震化や長寿命化などの対策に取り組めます。
- ②安全性と利便性を向上をさせるため、都市基盤の整備を推進します。
- ③南部丘陵や自転車など塚らしい地域資源を活かした取り組みを推進します。

重点的に取り組むもの

【※ ◎は新規事業、○は拡充事業】

1 都市基盤の維持管理

要求額

◎ 道路施設等におけるメンテナンスサイクルの構築

116 百万円

取組内容

道路法の改正を受け、道路施設の長期的な視点に立った老朽化対策や適正な維持管理が求められるようになり、道路管理者に5年に1回の点検が義務化されました。市としても道路施設の老朽化対策として、道路施設全般で点検・診断・措置・記録のメンテナンスサイクルを構築していきます。

○ 橋りょう耐震強化及び長寿命化修繕事業

4,121 百万円

取組内容

国土交通省が、緊急輸送ルート等の耐震化を今後5年間で重点投資することを盛り込んだ「国土交通省 南海トラフ巨大地震対策計画」を本年4月に策定したことをうけ、この期間に本事業を力強く推進し、市民の安全・安心の早期実現を図っていきます。平成27年度も、堺市で最も橋長の長い大浜高架橋などの耐震強化・長寿命化修繕工事に引き続き取り組めます。

◎ 公園施設長寿命化計画策定事業

88 百万円

取組内容

都市公園の維持管理・更新を計画的に行うことにより、市民の安全・安心を確保するとともに、トータルコストの縮減を図るため、公園施設長寿命化計画を策定します。

2 都市基盤の整備

○ 阪神高速道路大和川線事業

13,912 百万円

取組内容

関西交通網のミッシングリンク解消などを目的とした都市再生プロジェクトの一部を担う道路である大和川線事業は、平成27年度も平成26年度に引続き、各工事委託区間で本格的に工事を行います。主な工事としては本線シールドの掘進や、開削工事部での本線コンクリート構造物の構築などを実施します。

○ 都市計画道路における最重点路線の整備

1,085 百万円

取組内容

安全・安心なまちづくりを推進するとともに、良好で活力ある都市空間を形成するため、最重点路線の早期の道路ネットワークの形成に向け、平成27年度も引き続き事業を推進します。

【最重点路線】南花田鳳西町線、大阪河内長野線

○ 大仙公園整備事業

388 百万円

取組内容 本市のシンボルパークとして、世界文化遺産と調和し、史跡・文化及び教養施設を備えた「風格ある総合公園」として整備を進めます。

3 塚らしい地域資源を活かした取り組み

◎ 自転車用ヘルメット購入補助事業

7 百万円

取組内容 本年10月1日に塚市自転車のまちづくり推進条例が施行されました。「安全に、安心して自転車を利用しやすいまち塚」の実現のため、自転車利用者のルール遵守・マナー向上に向けた講習会などを行うとともに、自転車用ヘルメットの購入に対する補助を行っていきます。

行財政改革の項目

1 歳入の確保について

効果額

○ 道路占用料条例の改正による占用料の見直し

15 百万円

取組内容 道路使用の対価である占用料について、本市の地価の変動や概ね3年ごとの国の占用料改定に伴い、単価等の改定を行います。

○ 都市計画道路事業予定地(事業認可前)の暫定利用(有効活用)

1 百万円

取組内容 一定期間以上、事業着手が見込まれない事業予定地について、民間事業者を対象として貸し付け、有効活用を図ります。